キネマティック式ミラーホルダ　MC型



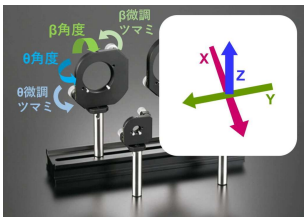
- キネマティック式ミラーホルダは、キネマティック機構により、支点を基準としたあおり角度調整（βθ調整）をするホルダです。
- あおり角度の調整方式は、ネジ（P=0.25mm）です。
- 素子は、先端にポリアセタール樹脂が付いたトメネジ（3ヶ所）にて、側面で固定します。
- 標準仕様ではφ12mm L=60mmポールを取付けております。
- カタログ掲載品の L=20～120mm の範囲でポール長さ変更にも対応しております。当社標準仕様ですと価格は変わりません。
- 主な材質　　：アルミニウム
- 主な表面処理：黒アルマイト

型番		MC-10	MC-12.7	MC-15	MC-20	MC-25	MC-25.4	MC-30
適応素子径 (mm)		φ10	φ12.7	φ15	φ20	φ25	φ25.4	φ30
素子有効径 (mm)		φ8	φ11	φ12	φ17	φ22	φ22.5	φ27
適応素子厚 (mm)		2～5				3～6		
あおり角度 (°)	β, θ	±3						
微動分解能 (°/回転)	β, θ	約0.58				約043		
質量 (kg)		0.12				0.16		
税抜価格		¥12,000	¥12,000	¥12,000	¥12,000	¥12,500	¥12,500	¥12,500

型番		MC-40	MC-50	MC-50.8	MC-60
適応素子径 (mm)		φ40	φ50	φ50.8	φ60
素子有効径 (mm)		φ37	φ47	φ47.5	φ57
適応素子厚 (mm)		3～6			4～9
あおり角度 (°)	β, θ	±2			
微動分解能 (°/回転)	β, θ	約0.29			約0.27
質量 (kg)		0.2			0.24
税抜価格		¥14,500	¥14,500	¥14,500	¥16,500



据付型の例



調整方法



MCV-12.7

【概要】
- キネマティック式ミラーホルダは、キネマティック機構により、支点を基準としたあおり角度調整（βθ調整）をする光学素子ホルダです。
- あおり角度の調整方式は、ネジ（P=0.25mm）です。
- 素子は、先端にポリアセタール樹脂が付いたトメネジ（3ヶ所）にて、側面で固定します。
- ミラー素子のほか、プレート型ビームスプリッタなどにも使用できます。
- 標準仕様ではφ12mm L=60mmポールを取付けております。
- カタログ掲載品の L=20～120mm の範囲でポール長さ変更にも対応しております。当社標準仕様ですと価格は変わりません。
- 据付型の対応もしております。
  （入射角度 0°及び45°、光軸高さ30mm以上）

【用途例】
- 光学素子を直接固定し、あおり角度調整を行う用途。

【補足】
- 材質をステンレスとして、専用グリスを用いた真空仕様もラインアップがあります（MCV-12.7）。

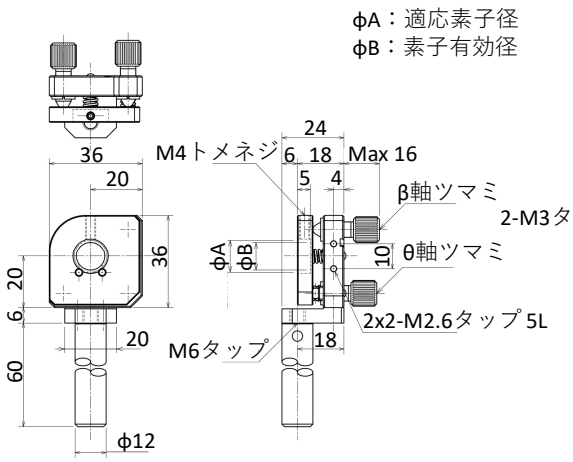
◆本内容は2026年10月時点の情報に基づいています。仕様・価格等は予告なく変更される場合があります。

H-MR03-1

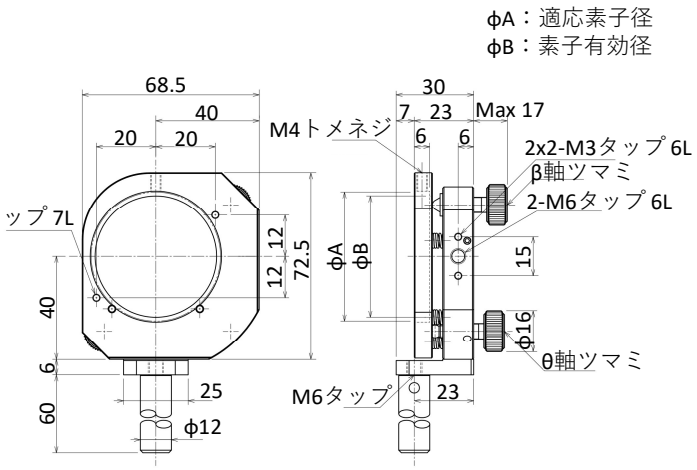
ツクモ工学株式会社
〒350-1335 埼玉県狭山市柏原3669-8
TEL　：04-2952-6008
Email ：info@twin9.co.jp
TWIN NINES
https://www.twin9.co.jp

キネマティック式ミラーホルダ　MC型

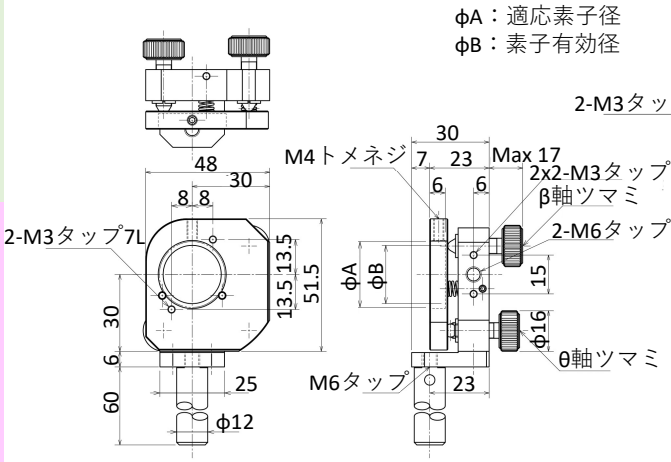
● MC-10・12.7・15・20



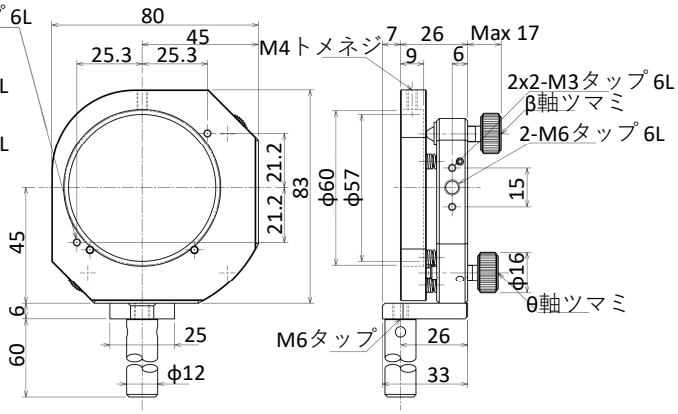
● MC-40・50・50.8



● MC-25・25.4・30



● MC-60



※各製品サイトへのリンクです。

MC-10　MC-12.7　MC-15　MC-20　MC-25　MC-25.4　MC-30　MC-40　MC-50　MC-50.8　MC-60　MCV-12.7

H-MR03-2

ツクモ工学株式会社
〒350-1335 埼玉県狭山市柏原3669-8
TEL　：04-2952-6008
Email ：info@twin9.co.jp
TWIN NINES
https://www.twin9.co.jp